

池田糖化工業株式会社 箕島工場 温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

池田糖化工業株式会社 箕島工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕沖町97番地

(3) 業種

0999 他に分類されない食料品製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成19（2007）年度を基準年度とし、平成28（2016）年度から平成32（2020）年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

当社は、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の低減を推進することにより、持続的な社会作りに貢献します。

2. 方針

- ・省エネルギー、省資源の推進
- ・省エネルギー型機器、高効率機器の導入
- ・燃料転換の検討
- ・生産効率の向上
- ・廃棄物の排出制限、リサイクルの推進
- ・社員への環境教育の徹底

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成19年度	平成27年度
二酸化炭素	21,668	19,832

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成19年度	平成27年度
二酸化炭素		

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC) (PFC) (SF <sub>6</sub> ) (NF <sub>3</sub> )		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)		削減目標		目標年度 (平成 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO2					0
非エネルギー起源CO2					0
メタン					0
一酸化二窒素					0
その他 温室効果ガス					0
温室効果ガス 実排出量総計					0
温室効果ガス みなし排出量		-			0
目標設定の考え方					

※ 削減率 (b) = (c) / (a) × 100 削減量 (c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

排出量(t-CO<sub>2</sub>) ÷ 製造量(ton)

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成19年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成32年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2	21,668	40,438	0.54	5.6	20,193	39,273	0.51
非エネルギー起源CO2							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量	21,668	40,438	0.54	5.6	20,193	39,273	0.51
エネルギー消費原単位 (原油換算k l)	-	-	226.4	8.4	-	-	207.3
目標設定の考え方	エネルギー消費原単位として原単位ベース年1%以上の削減率						

※ 削減率 (d) = { (c) - (g) } / (c) × 100 原単位 (c) = (a) / (b) 原単位見込 (g) = (e) / (f)

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	ボイラ燃料を約3%削減。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドレン回収（平成29年～31年計画）</li> <li>・蒸気配管の保温</li> <li>・蒸気の自動送気システムの導入</li> </ul>
2	電気使用量の削減	電気使用量原単位で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・待機電力の削減</li> <li>・コンプレッサー適性化運転</li> <li>・エア漏れ確認</li> <li>・エアコン室外機フィン洗浄</li> </ul>
3	燃料転換	A重油の使用量を5%削減	濃縮設備の直火バーナー加熱から、蒸気加熱方法へ変更
4			○

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

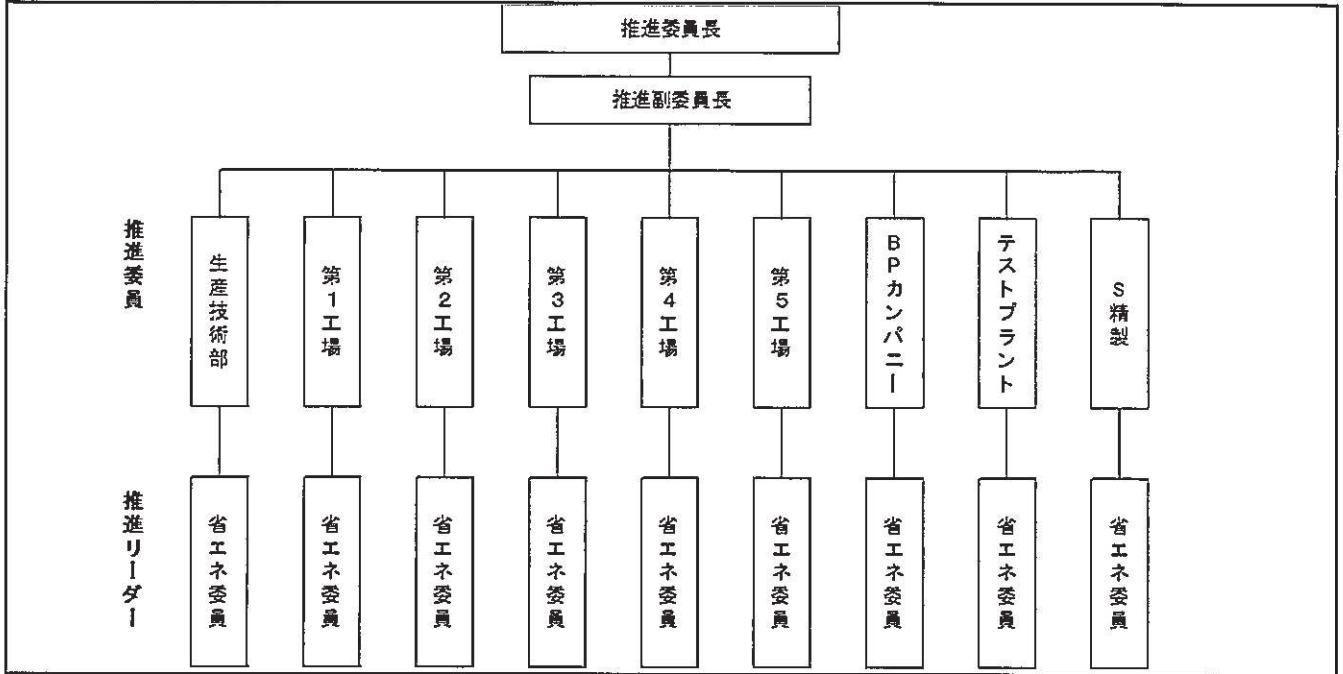
### ○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

### (1) 推進・点検体制



### (2) 実施状況の点検・評価

毎年温室効果ガス削減計画の取り組み状況を把握・点検及び問題点の検討を行い、環境対策連絡会議において定期的に評価・見直し等を行い、継続的な工場を図る。

### (3) 計画書等の公表

事務所・食堂の掲示板等に関連する。